

2010年1月26日

<報道各位>

株式会社ジェーシービー

JCBが運営する「エコ・アクション・ポイント」の会員数が10万人を突破

決済総合ソリューション企業を目指す株式会社ジェーシービー（本社：東京都港区、代表取締役兼執行役員社長：高倉 民夫、以下：JCB）は、環境省からの委託事業としてプラットフォームを運営する「エコ・アクション・ポイント」の会員数が、2010年1月25日（月）に10万人を突破したことをお知らせします。

「エコ・アクション・ポイント」は、地球温暖化対策型の商品・サービスの購入や省エネ行動に伴いポイントを獲得でき、ためたポイントをさまざまな商品・サービスに交換することができるプログラムです。

環境省では、消費者の皆様へ、身近でわかりやすい形で環境問題への取り組みを促し、家庭から排出される温室効果ガスを削減することを目的に、「エコ・アクション・ポイント事業」を推進しています。

JCBは、環境省から「全国型エコ・アクション・ポイントモデル事業」の委託を受け、2008年10月より、本事業に参加される企業や団体でご利用いただける「エコ・アクション・ポイント」システムを開発しプラットフォームの運営を行っています。参加企業・団体は、銀行、保険、家電量販店、電力、鉄道、旅行、ホテル、リユース、出版、放送、外食、イベント、地方自治体など、累計41企業・団体にのぼり、順次拡大しています。

このたびの会員数10万人突破は、政府が温室効果ガス25%削減のための国民運動「チャレンジ25キャンペーン」を始動させ、低炭素社会の実現を目指す中、消費者の環境問題への関心の高まりを表しており、JCBおよび環境省では、今後もさらに会員および参加企業・団体が増加し、「エコ・アクション・ポイント」が日常生活における身近なエコ活動として定着していくものと考えています。

なお、「エコ・アクション・ポイント」会員数10万人突破を記念し、2月下旬より、新規にご入会された方や既存会員様を対象としたキャンペーンを実施する予定です。今後もJCBは「エコ・アクション・ポイント」の会員数の拡大に努め、将来的には100万人超の規模の会員組織とし事業化を目指します。

「期待感」と「信頼感」を提供できるブランドを目指すJCBは、地球温暖化対策を重要な経営課題の一つと認識し、地球温暖化対策の切り札となる本事業を積極的に推進してまいります。

以上

<報道関係者からの本件に関する問い合わせ先>

株式会社ジェーシービー 総合企画部 経営情報グループ:竹中・佐藤

TEL:03-5778-8337